

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和01年08月09日

計画の名称	災害に強く豊かな環境を育む安全・安心な地域づくり（防災・安全）												
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	川崎市												
計画の目標	都市化が進展し、河川氾濫域における人口・資産の集積化が進む本市において、市民を洪水や浸水の被害から守るため、時間雨量50mm相当の降雨に対する治水安全度の確保を図る。 併せて、景観に配慮した川づくりにより都市環境の向上と良好な水辺空間の形成を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	8,543	A	8,529	B	0	C	14	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0.16	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	浸水被害対策を実施する地域において、時間雨量50mmに対する治水安全度の確保を図ることにより、浸水が想定される区域の減少を図る。 浸水想定面積（㎡）・・・改修計画を策定した流域における、時間雨量50mmに対する浸水が想定される面積を算定。	3510100㎡	3507900㎡	3502900㎡
2	浸水被害対策を実施する地域において、時間雨量50mmに対する治水安全度の確保を図ることにより、浸水想定家屋数の減少を図る。 浸水想定家屋数（戸）・・・改修計画を策定した流域における、時間雨量50mmに対する浸水が想定される区域内に家屋数を算定。	7220戸	7217戸	7210戸

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	○	連携中枢都市圏を含む	○	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
河川事業	A03-001	河川	一般	川崎市	直接	川崎市	都市基 盤(1)	-	平瀬川都市基盤河川改修 事業	護岸、橋梁、用地買収	川崎市						630	1.19	-	
			B/Cは20年度																	
	A03-002	河川	一般	川崎市	直接	川崎市	都市基 盤(1)	-	二ヶ領本川(五反田川放 水路)都市基盤河川改修 事業	放水路整備(函体、樋門、沈 砂池等)	川崎市							6,960	11.97	-
											小計						7,590			
その他総合的な治水 事業	A08-003	総合治水	一般	川崎市	直接	川崎市	準用	-	三沢川準用河川改修事業	護岸、用地買収	川崎市						426	1.40	策定済	
	A08-004	総合治水	一般	川崎市	直接	川崎市	準用	-	麻生川準用河川改修事業	橋梁	川崎市						513	15.94	-	
											小計						939			
											合計						8,529			

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H27	H28	H29	H30	H31					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
河川事業	C03-001	河川	一般	川崎市	直接	川崎市	-	-	平瀬川都市基盤改修事業、二ヶ領本川（五反田川放水路）都市基盤河川改修事業	洪水ハザードマップの改定	川崎市						14		-		
		河川事業と一体的に洪水ハザードマップを改定し、総合的な防災力の向上を図る。																			
																			小計	14	
																		合計	14		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	328	440	525	350	443
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	328	440	525	350	443
前年度からの繰越額 (d)	288	216	277	258	241
支払済額 (e)	400	379	544	367	431
翌年度繰越額 (f)	216	277	258	241	253
うち未契約繰越額(g)	0	0	36	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	4.48	0	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					